

# 緊急事態宣言延長に伴う 県の対応について

令和3年2月2日

くらし安全防災局

# 1 緊急事態措置に係る県の取組

(1) 外出自粛の徹底(生活に必要な場合を除く)

- ・ 主要駅でのポケットティッシュ等の配布

【期間】

令和3年1月8日(金)～

【場所】

合計29箇所

(内訳)

横浜駅西口、桜木町駅(野毛)、関内駅、東神奈川駅、新横浜駅、戸塚駅、大船駅、綱島駅、湘南台駅、川崎駅東口、溝の口駅、登戸駅、鶴見駅、橋本駅、長津田駅、藤沢駅、平塚駅、茅ヶ崎駅、鎌倉駅、本厚木駅、大和駅、小田急相模原駅、海老名駅、横須賀中央駅、武蔵小杉駅、小田原駅、上大岡駅、相模大野駅、鴨居駅

# 1 緊急事態措置に係る県の取組

## ・ 外出自粛の徹底にかかる主な広報

媒体名	名称
ラジオ・テレビ	ラジオCM(1月15日～FMヨコハマ等)、カナフルTV(1月17日放送分～)
紙	県のたより特別号(1月22日発行)、県のたより2月号(2月1日発行)
	新聞紙面への広告掲載(1月27日読売新聞)
	ポスター掲示(市町村・鉄道事業者等)
SNS	新型コロナ対策パーソナルサポート(LINE)登録者へのプッシュ通知
	Yahoo! 防災速報、Twitter(神奈川県庁広報)等によるプッシュ通知
	「感染防止対策取組書」登録事業者へのプッシュ型メール
ウェブサイト	県ホームページ
その他	道路情報板等の活用
	のぼり設置(1月15日～一部商店街で実施)
	神奈川県警察による外出自粛の呼びかけ活動

# 1 県の取組

## (2) 飲食店等に対する時短営業の要請

- ・ 団体を通じた依頼

### 【通知した団体】

(公財)神奈川県生活衛生営業指導センター、(一社)横浜市食品衛生協会  
(一社)川崎市食品衛生協会、神奈川県カラオケボックス協会、  
日本バーテンダー協会 等 合計668団体

# 1 県の取組

## (2) 飲食店等に対する時短営業の要請

- ・ 戸別訪問

### 【期間】

令和3年1月8日(金)～

### 【場所】

合計29箇所

(内訳)

横浜駅西口、桜木町駅(野毛)、関内駅、東神奈川駅、新横浜駅、戸塚駅、大船駅、綱島駅、湘南台駅、川崎駅東口、溝の口駅、登戸駅、鶴見駅、橋本駅、長津田駅、藤沢駅、平塚駅、茅ヶ崎駅、鎌倉駅、本厚木駅、大和駅、小田急相模原駅、海老名駅、横須賀中央駅、武蔵小杉駅、小田原駅、上大岡駅、相模大野駅、鴨居駅

### 【実績】 ※県職員が巡回した1月15日～2月1日の間の集計結果

確認店舗数	時短要請に応じている店舗数	時短要請に応じている割合
3,992店	3,882店	97%

# 1 県の取組

## (3) 事業者に対するテレワーク等の徹底の働きかけ

### ◎企業等への働きかけ

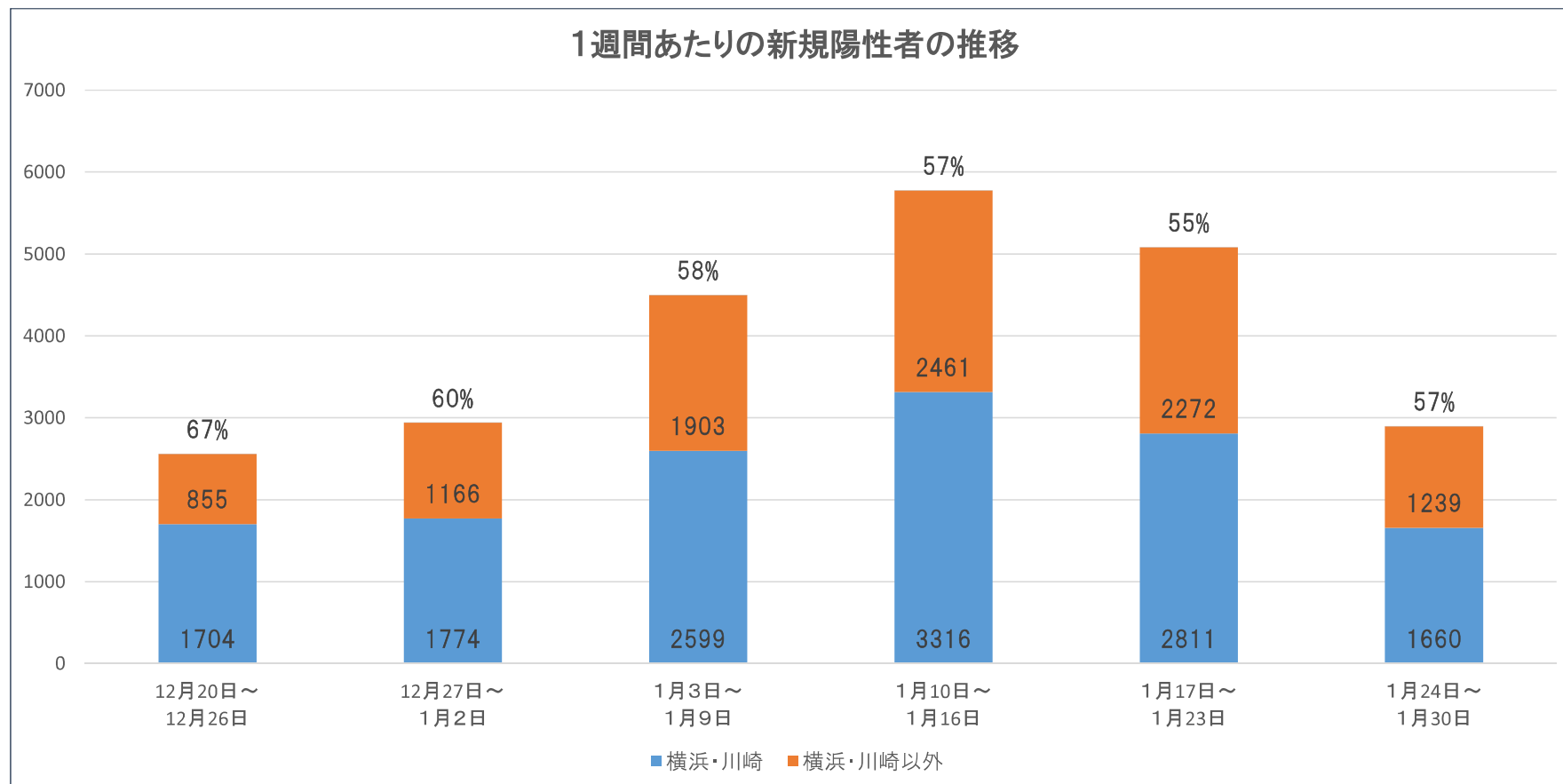
- ① 多様な広報媒体を通じた知事メッセージの発出
- ② 経済団体を通じたテレワーク等の徹底依頼
- ③ 企業へのダイレクトな働きかけ  
(テレワークの徹底、従業員への感染防止対策徹底の周知)  
→ 従業員10人以上の全ての事業所等(約26,000所)へ郵送により直接依頼

### ◎企業への支援

- ④ 中小企業向けテレワーク関係機器等導入への補助金創設
- ⑤ サテライトオフィスを設置する事業者への補助金創設
- ⑥ テレワークを導入する企業向けアドバイス・相談等個別支援

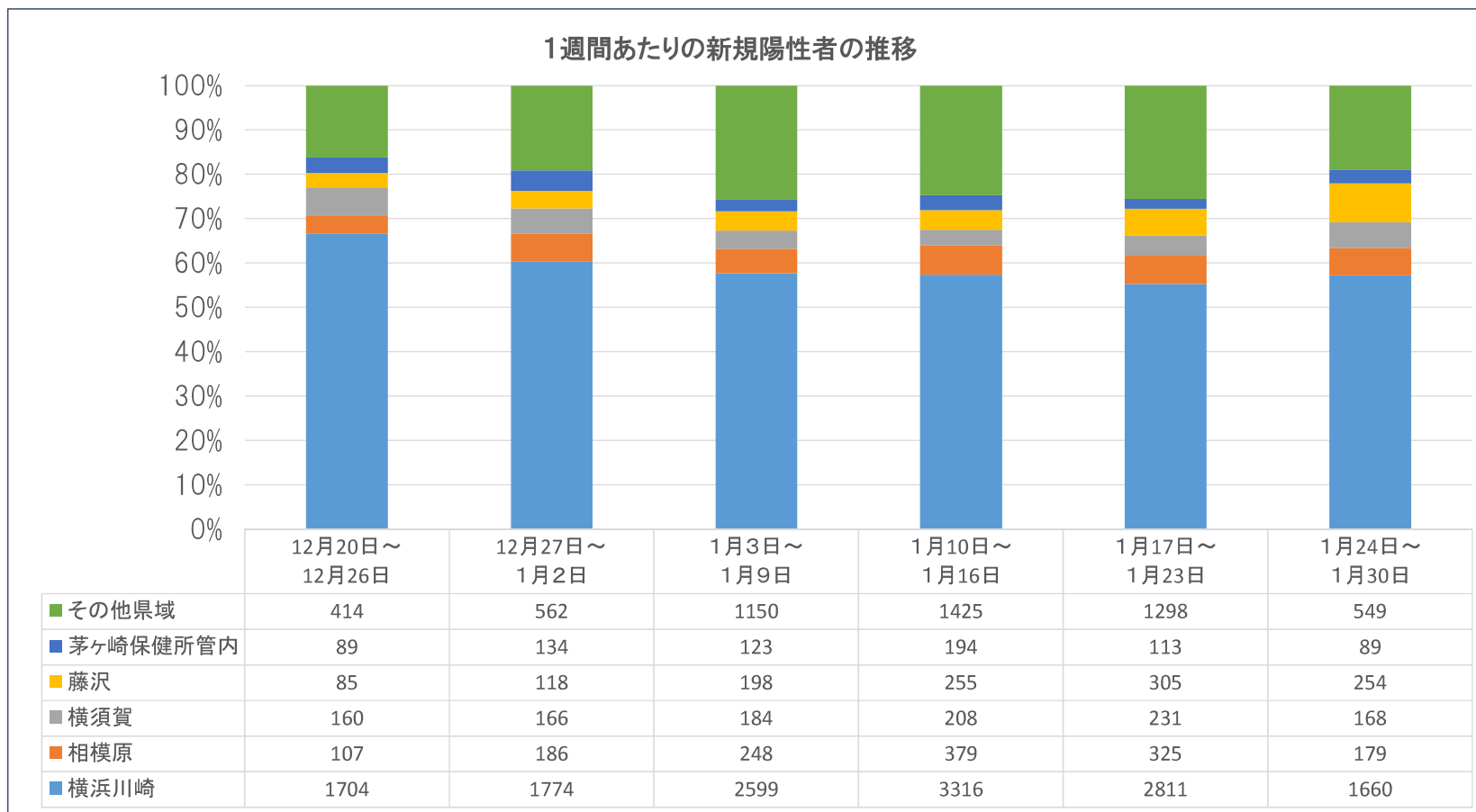
## 2 県内の動向

### (1)－1 地域別の感染者数



## 2 県内の動向

### (1)－2 地域別の感染者数



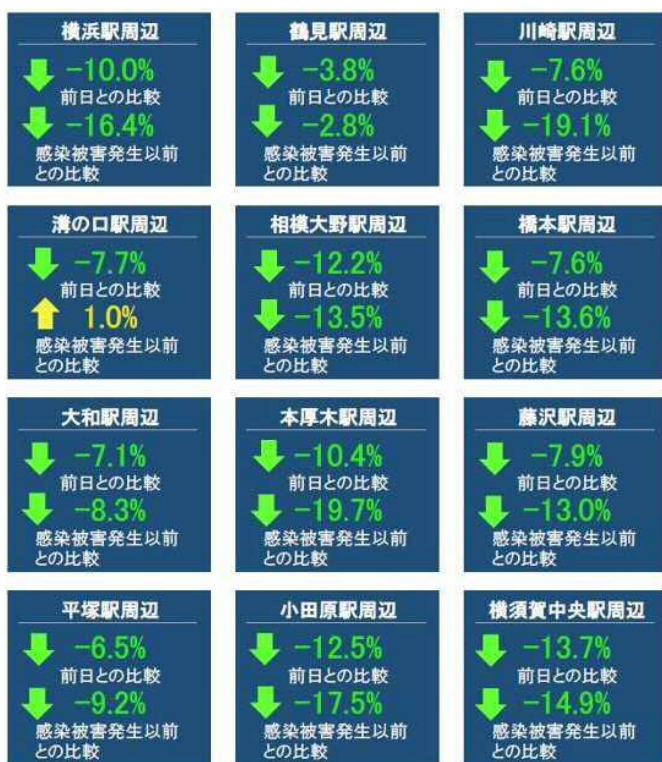


## 2 県内の動向

### (2) 人の流れの推移(県内の比較／15時時点と21時時点)

1月31日 15時時点と各時点との比較

- ① 前日との比較=1月30日 15時時点
- ② 感染被害発生以前=令和2年1月11日から2月12日の平均データ



ドコモ・インサイトマーケティング「モバイル空間統計」

1月31日 21時時点と各時点との比較

- ① 前日との比較=1月30日 21時時点
- ② 感染被害発生以前=令和2年1月11日から2月12日の平均データ



ドコモ・インサイトマーケティング「モバイル空間統計」

### 3 基本的対処方針(R3. 2. 2)の内容

- 緊急事態宣言の延長  
【期間】 3月7日(日)まで
- 外出自粛の呼びかけ(継続)
- 飲食店等への時短要請(継続)
- テレワークの徹底(出勤者の7割削減)(継続)など

## 4 宣言延長に伴う本県の対応について

### ① 事業者への要請等

〔継続〕

- 県内全ての飲食店等への20時までの時短要請（酒類は19時まで）
- テレワークの徹底



時短要請に応じ、  
感染防止対策取組書の  
(市町村のステッカー含む)  
掲示がある店舗に協力金支給



(昼間の人流の抑制に向けた協力のお願い)

- テレワーク、時差出勤の更なる強化
- 従業員への外出、会食自粛等の呼びかけ強化
- デリバリーやテイクアウトによる営業強化(飲食店)

## 4 宣言延長に伴う本県の対応について

### ② 県民への要請

〔継続〕

- 徹底した外出自粛（生活に必要な場合を除く）
- 特に20時以降の飲食を伴う外出の自粛



〔昼間の人流抑制に向けた協力をお願い〕

- 日中の繁華街への外出を控える、ランチにデリバリーやテイクアウトを活用するなど、昼間の外出自粛の徹底

## 4 宣言延長に伴う本県の対応について

### ③ 宣言解除を見据えた取組

- 三たびの緊急事態宣言を回避するため、急所となる飲食の場での、感染拡大防止の徹底を継続する必要



宣言発出中の今から、次の取組を徹底

- 外食時には、「**黙食(だまって)**」「**個食(ひとりで)**」  
「**マスク会食(会話するときはマスクをつけて)**」
- 店舗における**アクリル板の設置**などの感染防止対策